

令和8年2月号

がいわさ 市議会 だより

No.234

目次

- 令和7年第4回定例会の概要 P.2
- 議案・一般に対する個人質疑・質問 P.3~7
- 議決結果、その他 P.8

令和7年第4回定例会の概要

▶令和7年第4回定例会は11月27日から12月19日の23日間の会期で開催し、合計14件の市長提出議案を審議しました。また、12月10日、11日には議案に対する質疑及び一般質問が行われました。

議案第77号 令和7年度柏原市一般会計補正予算（第11号）

▶物価高対応子育て応援手当支給事業 1億8,943万4千円

物価高の影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、子どもたちの健やかな成長を応援する観点から、「物価高対応子育て応援手当」として、0歳から高校3年生までの子ども1人あたり、2万円を支給するもの。



委員会審議



付託された案件を常任委員会ごとに審査し、採決等の結果については、最終本会議の日に、委員長から報告を行います。主な議論内容を抜粋しています。



総務産業委員会



厚生文教委員会

総務産業委員会

議案第66号 公の施設（柏原市自転車等駐車場及び柏原市自動車駐車場）の指定管理者の指定について

Q. 機械式入退場システムを導入予定であるが、24時間利用可能となる一方、管理人不在の時間帯における防犯面やトラブル発生時等の安全対策はどのように講じられるのか。

A. 防犯カメラの更新、照明設備のLED化により夜間でも安心して利用できる環境整備に加え、緊急時の対応として、24時間体制のコールセンターの設置、遠隔機能の設置など迅速に対応できる体制を整える。

議案第69号 令和7年度柏原市一般会計補正予算（第9号）

▶AIチャットボット導入事業

Q. 事業の概要と効果について

A. AIチャットボットとは自然言語処理機能を備えたソフトウェアプログラムであり、WEBサイト等に配置することで問合せ対応や情報提供を自動で行うことができる。同サービスの導入により、職員の負担が軽減され、他の業務に注力できるようになること、また、開庁時間に限らず24時間問い合わせ対応が可能となるため住民の利便性向上などの効果が期待できる。

厚生文教委員会

議案第65号 財産の取得について

Q. 物品はどのような視点で選定したのか。

A. 保健センター分については、健（検）診をスムーズに実施するために必要なものを選定している。市民交流センター分については、多世代交流の拠点として居心地の良い空間となるよう用途に適した物品に加え、使いやすさやデザイン性、センター全体の統一感を考慮して選定を行っている。

議案第69号 令和7年度柏原市一般会計補正予算（第9号）

▶体育施設管理費

Q. なぜ、今回本郷及び古町ゲートボール場を返還することになったのか。

A. ゲートボール協会からの申し出により返還することになったが、高齢化による会員数の減少、グラウンドゴルフなど高齢者が楽しめるスポーツが多種多様であること、健康寿命の延伸によりゴルフやテニスなど現役時代の趣味を続ける高齢者が増加しており、総体的に競技人口が減少したことが考えられる。





いざという時、避難所は大丈夫か？

要望 災害関連死から市民の命を守るため、避難所の確保と環境の改善に向けた取組を求める。



避難所の様子

問 公共施設の再編整備が進む中、必要な避難所の確保や福祉避難所の在り方について問う。

答 避難所数を確保し環境面の充実を図るとともに、福祉関係機関との連携強化に努める。

問 青森沖地震や岩手県の林野火災、大分の大規模火災など、全国で災害が相次いで発生しており、防災対策の強化は喫緊の課題である。こうした状況を踏まえた本市の防災対策を問う。

答 地震対策として、大阪府の被害想定の見直し結果を踏まえ、地域防災計画を更新し避難所対策など備えの充実を図る。また、消防水利の最適配置による大規模火災対策を進め、柏原市消防団と大阪南消防局連携の実地訓練による山林火災対策を計画している。



政新会

奥山 涉 議員

防災



6年間の影響をできるだけ小さく！

要望 6年間の市民への影響をできる限り軽減されたい。公共施設は市民の財産である。過去からの意図を踏まえながら、未来に生きる人々のためにより良い決断となるよう要望する。



市民文化センターとリビエールホール

問 公共施設再編整備ワーキンググループにおいて、市民文化センターとリビエールホールを閉館して旧ハローワーク等跡地に複合施設を新築する方針に至った経緯並びに完成までに6年を要する理由、休館中の代替対応について問う。

答 両施設の改修費が巨額となり、厳しい財政状況下で2施設の整備は困難と判断し、整備計画を見直した。検討の結果、国庫補助金が見込める新築案が最適と決定した。施設完成までには、計画策定に2年、設計・工事に4年を要するため、休館中は近隣のホールや市内公共施設、サテライト図書館等をご活用いただく。

問 公共施設再編整備ワーキンググループにおいて、市民文化センターとリビエールホールを閉館して旧ハローワーク等跡地に複合施設を新築する方針に至った経緯並びに完成までに6年を要する理由、休館中の代替対応について問う。



政新会

山口 由華 議員

公共施設



リビエールホール・図書館なくすな

今回の決定に住民の納得と合意は全くなく市長の責任は極めて重い。撤回を求める。



市民文化センターとリビエールホール

問 複合化施設新築の整備方針を見直す考えがあるのか市長に問う。

答 行財政改革推進本部で決定した整備方針のため、その方針に沿って進めていく。

要望 突然柏原市は財政難を理由に市民文化会館、市民文化センターを閉館して柏原中学校横にある旧ハローワーク・旧柏原東幼稚園の跡地に複合化施設を約34億円で新築すると決定した。柏原市まちづくり基本条例に照らしても大問題であり、あつてはならない事である。完成予定は6年後の令和13年で6年間も柏原地区には図書館がない状態が続き、また、文化と芸術の拠点が無くなる。市民とつくりあげてきた再編整備基本計画を覆した今回の決定に住民の納得と合意は全くなく市長の責任は極めて重い。撤回を求める。



日本共産党

橋本 満夫 議員

公共施設





老朽化進む学校、安全守れるか

「現在必要な安全対策」と「将来に向けた方向性の整理」を両立させながら、児童生徒が安心して学べる教育環境の維持に取り組んでいただくよう強く求める。



問 学校再編整備の検討が進められているが、結論が出るまでの間、児童生徒の安全は確保できるのか。学校施設老朽化への対応を問う。
答 児童生徒の安全対策は重要であることから、学校施設長寿命化計画に基づく劣化度の診断に加え、学校からの報告や点検結果等で把握している事項の中から、危険度が高い箇所や教育活動に支障が出る部分では優先度を判断しながら修繕や設備更新を行っており、学校再編整備の検討を進めつつも、安全確保に向けて必要な対応が滞ることのないように努めている。



政新会

田中 秀昭 議員

教育



外国人児童生徒への支援について

「外国人と日本人の児童生徒がお互いの文化への理解を深め、認め合う環境づくりにより、国際理解教育へとつながっていくことを願っている。」



問 今後の取組について問う。
答 日本での生活に安心してもらう環境整備に向け外国人児童生徒支援員の配置を検討している。
要望等 外国人児童生徒への支援の充実と共に、外国人と日本人の児童生徒がお互いの文化への理解を深め、認め合う環境づくりにより、国際理解教育へとつながっていくことを願っている。

問 外国人児童生徒への現在の取組状況を問う。
答 翻訳機の導入による言語支援だけでなく、日本語指導員を配置し、学校生活に適應するためのサポートをしている。

問 学習面や生活面への課題対応について問う。
答 学習面は日本語指導と教科指導を並行して行う体制を整えており、生活面は異文化理解を深める交流会により差別や偏見のない全ての児童生徒が安心できる環境づくりに努めている。



会派に属さない議員

島野 友子 議員

教育



産官学の連携で持続可能なまちづくりを

「かしわら健康大学」について、現在の検討状況について問う。



問 「かしわら健康大学」について、現在の検討状況について問う。
答 健康づくりプロジェクトチームにおいて既存事業のカリキュラム選定や運用にかかる規定の検討を実施するとともに、新たな事業として大きな予算を伴わず魅力ある内容となるよう教育機関や民間企業に協力をお願いしている。
問 産学との連携は他事業にも波及していくことが理想的であるが、市の考えについて問う。
答 今後全庁的な取組となるよう関係部局と連携し、新たな仕組みづくりを進めていく。
要望 民間企業のノウハウを取り入れながら限られた資源を効果的に活用できるようにするため、民間企業が本市に対して提案しやすい環境を整備し、持続可能なまちづくりにつなげていくことを強く要望する。



公明党

中村 保治 議員

健康





放課後児童会の時間延長と指導員の増員を



日本共産党

江村 淳 議員

放課後児童会



問 放課後児童会の開会時間の現状と19時まで延長利用を可能とする考えについて問う。

答 現行の開会時間は一部の期間を除き17時までであり、延長利用することにより最長18時30分まで利用できる。19時まで時間延長するには予算の増加と指導員の配置等の課題がある。

問 今年は20年ぶりに待機児童が発生し、指導員の増員が必要である。11月・12月のみ短縮する閉会時間を17時に統一する考えについて問う。

答 様々な点を考慮して検討していきたい。

問 指導員の負担軽減や児童への支援のため、増員や研修を充実させる考えを問う。

答 国の放課後児童クラブ運営方針の改定に併せて研修を実施した。

指導員の増員は検討する。

要望 国は予算増や補助を強化している。時間延長や指導員増員の予算の確保を要望する。



公共施設の再編について



大阪維新の会

山本 修広 議員

公共施設



問 市民文化センター・リビエールホールの再編の在り方について新築を選択した理由を問う。

答 補助金活用、ホール機能の確保、耐用年数、施設集約化の4つの視点から検討した結果、新築の場合、国庫補助金が見込めること、収容人数約500人程度のホール機能を備えた施設づくりが可能であること、耐用年数が約60年と長いこと、3施設の集約により維持管理費の効率化が図られるなど、メリットが大きいことから新築による整備方針を採用した。

問 市民文化センターの跡地活用について問う。

答 今後、ワーキンググループにて検討する。

要望 跡地活用は公園整備などにぎわい創出や魅力向上に資する活用を検討し、複合施設は市民の声を丁寧に取り入れた、誰もが利用しやすく愛される施設となるよう計画を進めていただきたい。



市民文化センターとリビエールホール



避難所運営の課題について



大阪維新の会

峯 弘之 議員

防災



問 本市の避難所運営に関する課題を問う。

答 避難所の環境整備を喫緊の課題と位置づけしており、中でもトイレ環境の充実に向けて関係部署と連携し、マンホールトイレの整備やトイレカーの導入など早期の実現を目指している。

問 大規模災害時に断水が発生した際の生活用水を確保するための対策について問う。

答 発災から3日程度は飲用として1人当たり1日3リットルを給水し、7日目以降は1人当たり1日20から30リットル、約2週間後からは水道施設が未復旧の方を対象に1人当たり1日250リットルを給水する計画としている。

要望 避難所の環境整備については、水の供給量やトイレの設置基準、食事面での栄養量、プライバシーの確保等、様々な基準があるが、可能な限り、量ともに充実を図るよう要望する。





自転車の交通反則通告制度について

招かないためにも引き続き、啓発指導をしっかりと行っていただくことを要望する。



要望 一人でも多くの方に自転車のルールや当制度の趣旨を理解していただく必要があると考えている。また、間違っ

答 中学校での自転車の交通安全教室の開催を予定しており、現在、教育委員会や柏原警察等関係機関と実施に向けた協議を重ねている。

問 対象となる満16歳を目前とする中学生に対して、啓発指導する考えについて問う。

答 市のホームページに警察庁が作成した「自転車ルールブック」等を公開し、周知啓発を図っている。今後もSNSの活用や横断幕の作成等を含め、さらなる周知啓発を図っていく。

問 2026年4月から導入される自転車の交通反則通告制度に対する周知について問う。



交通安全

大阪維新の会

榊田 和之 議員



柏原市の農地の状況と活用について

的かつ継続的に推進するよう要望する。



要望 農地の将来像を見据えた総合的な活用方針を策定し、担い手の育成や遊休農地の利活用、防災機能の強化、教育、福祉と連携した取組を戦略的かつ継続的に推進するよう要望する。

答 貸し農園の開設に加え、ブドウの収穫作業や農業体験など、様々な分野と連携した取組を実施している。また、防災協力農地の導入についても関係機関と協議し検討していきたい。

問 遊休農地の活用方法について問う。

答 J A 大阪中河内や大阪府と連携し、専業農家の後継者支援を進めてきた結果、耕作条件の良い農地は有効に活用されているが、自給的農家では後継者が少なく、高齢等により管理ができなくなってしまうケースが増加している。

問 本市における農地利用の状況と担い手確保に向けたこれまでの取組を問う。



農地

大阪維新の会

嶋谷 一成 議員



若者の市外流出について

するよう要望する。



要望 若者の流入は一定数あるが、転出超過が続いているため、大学の近さを活かした定住施策や地元企業との連携強化、また住宅支援など定着につながる施策を展開するよう要望する。

問 若者の定住を促進する取組について問う。

答 市内に居住する祖父母世帯との近居を条件とした「柏原市子育て世帯住宅取得補助金」という住宅取得費の一部補助制度を実施している。

問 若者が流出する主な理由について問う。

答 直近の若者の転入・転出者数の推移を問う。



人口減少対策

大阪維新の会

小宮 早苗 議員





生命、財産を守る対策を！

解する。しかし、この場所は本当に危ない場所であり、住んでおられる皆さんの人命、財産に関わる問題である。できるだけ速やかに工事着手に向けて進めていただくことを強く要望する。



要望 用地買収などが進められていることは理解する。しかし、この場所は本当に危ない場所であり、住んでおられる皆さんの人命、財産に関わる問題である。できるだけ速やかに工事着手に向けて進めていただくことを強く要望する。

答 問 国分東条町における砂防事業について問う。国分寺大橋南に位置する溪流において、平成29年10月の台風21号の影響により本溪流から住宅地を越え国道25号まで土砂が流出し、公共施設への重大な被害や地域の避難体制への影響が懸念されたことから、大阪府八尾土木事務所により砂防堰堤の整備が進められている。経過については令和元年度に全体計画が作成され、その後、測量や土質調査、境界の立会い及び確定を行い、補償算定を終えた後、用地買収が完了した段階で砂防堰堤の整備が進められる。



政新会

乾 一 議員

都市整備



未来への柏原の文化芸術活動の拠点に向けて

願いする。新たな文化芸術活動の拠点となる複合施設の完成に向け市民の声を十分に反映するとともに、リビエールホールについては早期に方針を打ち出していただくようお願いする。



要望 新たな文化芸術活動の拠点となる複合施設の完成に向け市民の声を十分に反映するとともに、リビエールホールについては早期に方針を打ち出していただくようお願いする。

答 問 今後のリビエールホールの活用方法を問う。リビエールは比較的新しい施設であることから、他の公共施設への転用や民間活用の可能性など様々な選択肢を視野に入れ、市民にとってより良い形となるよう責任をもって検討する。

答 問 複合施設完成までの進め方について問う。これまでの整備方針を変更することになった経緯を含めて説明会を行う。その後、基本構想などの作成に向けてワークショップやパブリックコメントの募集により市民意見を伺い、文化芸術の拠点として市民に親しまれ、まちに賑わいをもたらせる施設を目指していきたい。



大阪維新の会

鶴田 将良 議員

公共施設



令和7年度(上半期) 政務活動費 収支報告

透明性を確保するため、収支報告書と会計帳簿を公表しています。詳しい収支報告につきましては、右の2次元コードから、ご確認ください。
※令和7年9月の任期満了に伴い、改選前4月～9月分までの収支報告を掲載しています。
※年度途中で、会派の再編があったため、交付額に差があります。



会 派 名	自由民主党・無所属の会	大阪維新の会	公明党	日本共産党	会派に属さない議員	
					山口由華	梅原壽恵
交付額(利子含む)	1,200,577	1,120,766	720,639	480,256	240,216	80,000
支出内訳	研 修 費	0	0	0	0	0
	調 査 旅 費	51,175	73,240	0	0	0
	資 料 購 入 費	0	0	0	0	0
	広 報・広 聴 費	0	0	0	5,432	0
	要 請・陳 情 活 動 費	0	140,400	0	0	0
支 出 額	51,175	213,640	0	5,432	0	0
返 還 額	1,149,402	907,126	720,639	474,824	240,216	80,000

令和7年第4回定例会の議決結果

・議長は全ての議案に対し賛否を表明しません。
 ・賛成は「○」、反対は「×」、討論を行った議員は「討」と表記しています。

議案番号	議案名	議決結果	政新会			大阪維新の会			公明党		日本共産党		個人		
			山下亜緯子	奥山涉	乾一由華	山口秀昭	田中将良	鶴田和之	小宮早苗	嶋谷一成	峯弘之	山本修広	中村保治	大木留美	橋本満夫
議案第64号	工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	公の施設（柏原市自転車等駐車場及び柏原市自動車駐車場）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	公の施設（竜田古道の里山公園）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	令和7年度柏原市一般会計補正予算（第9号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	令和7年度柏原市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	令和7年度柏原市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	令和7年度柏原市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	教育長の任命につき同意を求めることについて	同意	無記名投票の結果、賛成 12 名 反対 3 名												
議案第76号	令和7年度柏原市一般会計補正予算（第10号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	令和7年度柏原市一般会計補正予算（第11号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



◀ 討論等の詳しい内容は、最終本会議のYouTubeからご覧いただけます。



次回定例会の案内

令和8年第1回定例会（予定）

月日	会議名	内容
2月16日(月)	本 会 議	市政運営方針・議案説明
3月5日(木)	本 会 議	市政運営方針に対する質問
3月6日(金)		
3月9日(月)	本 会 議	議案に対する質疑
3月10日(火)		
3月12日(木)	総務産業委員会	付託議案審査
3月16日(月)	厚生文教委員会	付託議案審査
3月24日(火)	本 会 議	委員長報告・採決

※会議は午前10時から始まります。※日程は変更する場合があります。

ぎかいの話題

柏原市・羽曳野市議員合同研修会を開催しました

令和7年11月13日、柏原市議会と羽曳野市議会合同で研修会を行いました。2名の講師をお迎えし、「二元代表制における議会と首長」と「非認知能力を育てよう」をテーマにご講演をいただきました。

今回、学んだことを生かし、今後の議員活動に取り組んでまいります。

※柏原市議会と羽曳野市議会では、4年に1度（改選後）合同研修会を開催しています。



発行：柏原市議会

Eメール：gikai@city.kashiwara.lg.jp

動画配信・YouTube 配信

本会議及び常任委員会の映像をインターネットでご覧いただけます。



◆ YouTube
 (ライブ中継・録画)
 ※本会議及び常任委員会



◆ 映像配信ウェブサイト
 (録画) ※本会議のみ



陳情の取扱いについて

河内国分駅東側交差点周辺の歩道等改良・再整備の陳情書

この陳情は、「議長預かり」となりました。

表紙のおはなし

2月号の表紙は、「亀岩」です。日本遺産に関する詳しいお話は、下の二次元コードからYouTubeでご覧いただけます。



たつかめヒストリア▶
 『～亀岩編～』

編集：柏原市議会広報委員会
 委員長：大木留美 副委員長：山口由華
 委員：嶋谷一成 江村淳 中村保治